



NBRP-nenkin news_No. 11

2018/9/21

発行：NBRP細胞性粘菌

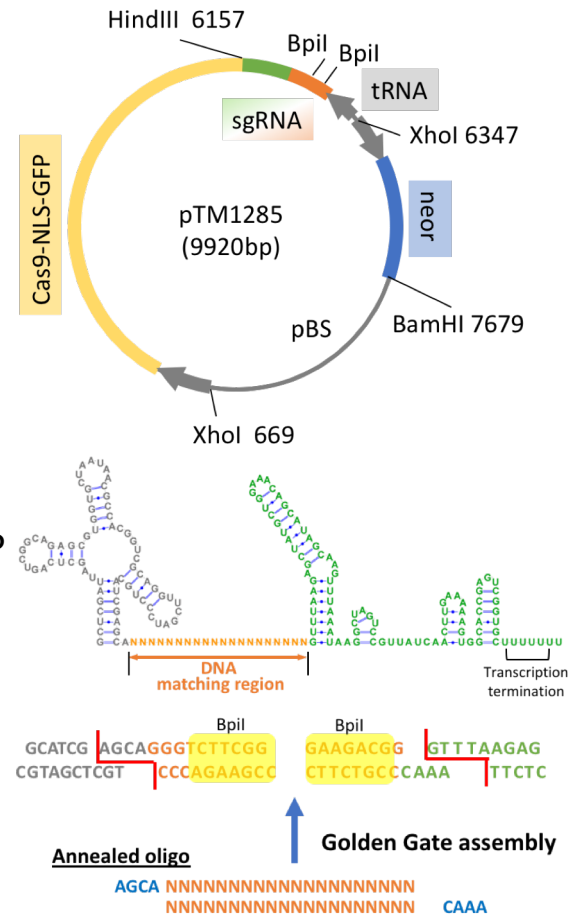
Top news

東邦大学 村本哲哉博士から細胞性粘菌で利用可能なCRISPR/CasのベクターDNAが寄託されました!

24merのオリゴDNAを2本アニーリングさせるだけで、遺伝子破壊ができます。また、その最大の特徴は同時に複数の遺伝子破壊が可能になることです。これまでのように、Cre/loxでの薬剤カセット除去の手間を省くと共に、大幅な時間の節約になります。この技術については、細胞性粘菌学会例会でのNBRPシンポジウムで村本博士にご講演いただく予定です。6月の寄託からすでに19件の分譲依頼が海外から来ています。国内で開発された技術を日本でもどんどん利用していきましょう。

Depositor: Tetsuya Muramoto

Reference: *Scientific Reports* (2018) 8:8471



Resource updates

株リソース、遺伝子リソース共に、NBRP細胞性粘菌ホームページを通じてオーダーできます!

<http://nenkin.nbrp.jp>

皆様の研究室で開発された株、遺伝子リソースの寄託を受け付けています。一度、NBRP-nenkinに寄託していただければ、東方で保存や利用希望者への分与を行います。是非、皆様の貴重なリソースをコミュニティーで共有し、研究に役立てましょう。また、「収集して欲しいリソース」を皆様から募集しています。どんどん、下記のメールまでご連絡ください。

nbrpnenkin@shigen.info

News Digest

第8回細胞性粘菌トレーニングコース開催

本年も、NBRP-nenkinでは、細胞性粘菌の初心者向けトレーニングコースを開催します。実施要項は以下の通りです（裏面に続く）。

News Digest

日程：2018年11月10日（土） **開催場所**：筑波大学・第2エリア地区内
申し込み締め切り：2018年10月26日（金）
応募・問い合わせ先：筑波大学生命環境系 桑山 秀一
TEL：029-853-4910 **e-mail**: nbrpnenkin@shigen.info
応募方法など詳しくはこちらのURLをごらんください。 <http://nenkin.nbrp.jp>

引き続きオンデマンドコースも開催中です。ここでは、皆様の都合のつく日時にNBRP細胞性粘菌中核機関（筑波大学）に来ていただき、必要な研究手法のトレーニングを致します。ご希望の方は、所属、氏名、連絡先（メールアドレス）、希望される日時とトレーニング（実験）内容をご記入の上、上記のメールアドレスまでご連絡ください。

Annual Dictyostelium Conference 2018

2018年8月12日～8月16日, Egmod, The Netherlands

毎年恒例の国際粘菌学会が、本年はオランダで開催されました。会場は北海に面したEgmodという街のホテルで、すぐそばには広い海水浴場がありました。Groningen大学のPeter vanHaastert博士とArjan Kortholt博士によって主催された会は、小ぢんまりとしながらも熱のこもった議論が4日間に渡り繰り広げられました。NBRP細胞性粘菌からは上村が参加し、自身の研究発表と、NBRP広報をおこないました。また、日本からは、東京大学の澤井哲教授、藤森大平博士、東邦大学の村本哲哉博士、大阪大学/理学研究所の上田昌宏教授が参加していました。特に、村本博士はTop newsで紹介したCRISPR/Casベクターの開発について発表をされ、多くの聴衆が興味を持って議論に参加していました。また、同時にNBRPから分譲可能であることも宣伝したおかげで、海外からの依頼を多数頂いています。

「雑感」酷暑の日本を出てオランダに着くと、雨が降り肌寒さを感じるほどでした。滞在中はほぼ空には雲が広がり、日本との気温差に体調を崩さないかと不安になりました。エクスカッションではEgmondの街を散策し、船に乗っての運河観光も体験しました。運河から眺める町並みもとても印象深かったです。橋が低く、くぐる時にはみんなで頭を下げないといけない程の場所もあり、何となく船上みんなの一体感が生まれたように感じました。また、最終日には夕食後、多くの参加者がボーリングに興じながら夜遅くまで会の終わりを名残惜しんでいました。ただ、今回の学会では、学生の発表が少ない印象を受けました。日本の学生の皆さんも是非この会に参加し、発表をしてみたいかでしょうか。比較的小さい規模だからこそ、温かく建設的な意見をもらい、必ず自身の研究に役立つと思います。次回は、Richard Gomer博士の主催で2019年8月4日～8月8日にアメリカ、ミシガン州のデトロイトで開催される予定です。是非、参加してみなさんの研究発表と共に、日本のNBRP活動についても宣伝していただければと思います。

日本植物学会第82回大会

2018年9月14日～9月16日 広島国際会議場

植物学会で展示を行いました。初めての学会で少し緊張しましたが、植物系NBRPリソースの方々に親切にしてもらい有意義なものになりました。9月16日には「植物系NBRPリソースとその活用研究最前線」というシンポジウムで、上村による細胞性粘菌の紹介と上智大学 齊藤玉緒 教授による講演「細胞性粘菌の化学生態学」を行いました。

第41回日本分子生物学会年会（展示予定）

2018年11月28日～11月30日 パシフィコ横浜

NBRP主催の特別企画「NBRP実物つきパネル展示」が開催されます。NBRP細胞性粘菌も出展予定です。是非、お立ち寄りください。